



参加できます。「ティーhee」を飲み、お茶菓子を食べ、おしゃべりを楽しむ、ゆったりとした時間です。時々童謡を歌ったり、脳トレしたりしています。季節の催しを入れつつ参加者が楽しめる時間を用意しています。

「その他」「じきいき百歳体操」を開催しています。

サロンおいでや

新型コロナウイルスも5類となり、庄内地区各町会でも様々な活動が再開してきました。今回は、各町会で活動しているサークルやサロンを紹介していきます。

南新町一丁目の「みつば会」は平成27年4月15日に第1回を開催しました。発足主催者の一人で当時の民生委員さんは、趣意書に「地震や災害に



4月に体験会を終え、5月から始動しました。「最初大変だった運動も、だんだんと慣れてきました」「みんなで運動すると楽しくがんばれてしまふのです」「今日はサボろうと思つたけど、来て良かった」など言いながら楽しく運動しています。

会場は筑摩の【ほくほく堂】(筑摩2-17-19)です。☎ 090-788400-15034 やくわままで

A black and white photograph of a group of elderly women, likely members of the 'Kōsei no Kōtai' club mentioned in the text. They are all wearing leis and are posed in three rows, with some women seated in chairs and others standing behind them. The women appear to be in their late 60s or 70s.



対して高齢化率の高い丁目ですでの、目的として助け合い・支え合い・見守りするためにお互いに会って確認であります。そして、一緒に学び・考え・楽しく音楽や料理、演芸など好きなことが出来る楽しいお茶会にしたいと書かれています。親しいスタッフで案画し、町会役員主催し続けて、催し物も数多くやりました。



茶道を学ぶメリット

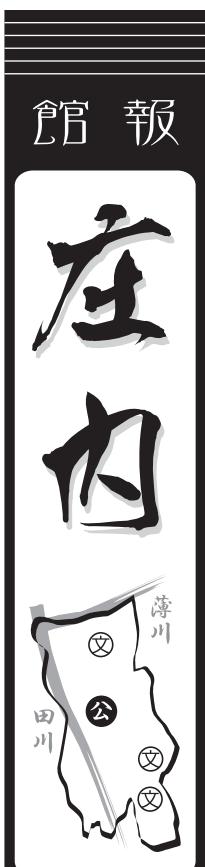
- 一、礼儀作法が身につく
- 二、季節の味わいと変化を感じる
- 三、自分自身と向き合うことができる
- 四、日本という国の魅力を直に見て感じ取ることができる

神的または肉体的な向上を目指し、実生活の中で活かしてもらえればと考え活動を行っています。

鍛錬を重ねつつ、結果よりもその学ぶ過程を大切にして感性や情緒を育て、豊かな人間になつてほしいと願っています。この縁に触れ、心身ともに健全で美しい心得を持った人になること、それを日嘗の生活に活かす事ができれば良いと思います。

域のみでは曳子が足りない
為、町長会議並びに各種
団体の会議の場において
協力のお願いをさせていた
だいたとろ、快くボスター
の掲示と回覧、資料配布
当日の参加へのご協力をい
ただきまして、誠にありが
とうございました。

皆さんこんにちは、神田町会長の入村良一です。庄内地区福祉ひろば事業推進協議会会长、筑摩児童センター運営委員会会長を仰せつかり、皆様方よりの温かいご支援、ご協力を賜り2年目を迎えました。



庄内地區
令和5年7月1日現在人口
世帯数 7,266戸
男 7,343人
女 7,344人
合計 14,687人

発行 庄内地地区公民館 (ゆめひろば庄内)
電話 24-1811
FAX 24-1812



シリーズ⑥
地区の町会を知ろう!

私の立場からも御礼を申し上げます。ありがとうございました。

庄内地区連合長会の横に繋がりと絆の大切さを痛感した次第です。

福祉ひろばにおきましては、毎月発行しております『福祉ひろば行事予定カレンダー』にて、案内のように、様々な催しを実施しています。どうぞご近所の皆様をお誘いの上、ご来場ください。スタッフ一同お待ちしております。(神田町会長 入村 良一)

福社ひろばにおきましては、毎月発行しております『福祉ひろば行事予定カレンダー』にて、案内のように、様々な催しを実施しています。どうぞご近所の皆様をお誘いの上、ご来場ください。スタッフ一同お待ちしております。(神田町会長 入村 良一)

あい会食会など、子どもか方も多いらっしゃいます。神田町会も他町会同様、お年寄りが増えてきてます。が、新しく越してこられた方もいらっしゃいます。神田町会公民館運営部として、それら町会の方々の交流を深めていきたいと思っています。

月3日には元始祭、5月には例大祭が実施され神事を執り行っています。その他の町会行事として、6月にふれあい会食会、8月子ども会による「青山様ぼんぼん」、夏祭り、9月に敬老会、11月に秋の感謝祭、1月は三九郎、5月と9月にはマレットゴルフ大会と多くの皆さんに楽しんでもらっています。また、クラブ活動として、卓球、ストレッチ、健康マージャン、マレットゴルフ、ふれあいサロン等公民館活動を行っています。

三才町名由来について、古代優れた3人の才能ある人物が諸災害を鎮めたことによるとの説、その他いくつかの説があるが、三才には天道、地道、天地間の宇宙萬物の意がある。

町名の由来は諸説ありますが、3人の才能ある人物が諸災害を鎮めたという説が有力です。我が町会には重要文化財指定の若宮八幡社があります。小さく簡素な社ですが昔から地域の氏神様として皆を見守っています。

私がこの地に来た約30年

前は戸数約150戸、西側には畑、田んぼが広がっていました。今では300戸を優に越す大きな町会へと化していますので、町会行事を復活し、町会員の親睦をはかつていいかと思います。

町会役員、隣組長、町会の協力のもと活気があり、温かく元気で長生きができる町会を目指して行なっています。

町会の特徴としては高齢の方々が益々お元気で活躍されている事、新しい住宅やアパートが建ち若い家族の方々が入居され、お子さんも多い町会となっています。

公民館活動としては、コロナ禍の為伝統ある行事もやむなく中止とせざるを得ませんでした。

今年の目標は、町会あげて公民館活動をコロナ前の状態に戻す事。真夏の夜ビーチ片手に語り合う夏祭、趣味の作品を持ち寄り公民館に展示、餅つき、豚汁、振る舞い酒等々30年以上の歴史ある文化祭の復活等が挙げられます。